

教科	科目	単位数	学年	集団
国語	現代の国語演習	2	3	総合探究科（選択）

使用教科書	副教材等
なし	現代文 思考の論理スイッチ2 標準編（浜島書店）

科目の目標
1年次に学んだ現代の国語の問題演習を行い、知識の定着を図る。

評価の観点とその趣旨	
①知識・技能	実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けている。
②思考・判断・表現	「話すこと・聞くこと」、「書くこと」、「読むこと」の各領域において、論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができる。
③主体的に学習に取り組む態度	言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとしている。
評価方法	
①定期テスト、小テスト ②定期テスト、ワークシート ③授業への取り組み状況、提出物	

学習計画						
月	領域	単元	単元や題材などの内容のまとめりごとの学習目標	評価の観点		
				①	②	③
4 5 6 7	国語	実践問題演習 語彙に関する小テスト	読むための演習 ・本文の構造を理解し、展開を押さえながら読む訓練をする。 ・頻出テーマについての理解を深める。 ・語彙を増やす。	○		○
9 10 11 12	国語	実践問題演習 語彙に関する小テスト	解くための演習 ・本文から根拠を探し、直感に頼らない解法を学ぶ。 ・客観問題の選択肢の選び方についても理解する。 ・語彙を増やす。	○		○
1	国語	実践問題演習 語彙に関する小テスト	解くための演習 ・これまでに身に付けた解法の確認を行う。	○	○	